

くらしを守り奮闘してきました



市議会議員
高野まもる

東海第二原発再稼働ストップ
物価高騰に市の独自策を求めます

毎回質問で 市民の声を市政に届ける

高野まもる議員は、議会のたびに一般質問を行い、質疑や討論でも住民の立場で活発に行ってきました。「民報ほこた」を発行し、議会の様子をみなさんにお知らせしてきました。

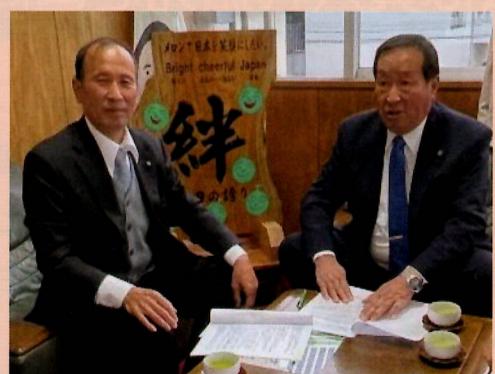
請願、紹介議員5回最多 市民のみなさんとともに

「医療・介護・福祉の拡充」や「米価暴落対策」「加齢性難聴者の補聴器助成」、「インボイス制度中止を求める」請願など、紹介議員として5回行い、市民の皆さんのが願いを届けてきました。

予算要望書 每年提出 187項目（令和4年12月） コロナ対策など住民と要望7回

市民本位を基本に次年度に向けての予算要望書を市長に提出しました。

その他、新型コロナ対策や道路、排水対策など7回要望書を提出しました。



岸田市長に要望書提出

市民のみなさんの負担軽減のために13年前から、予算要望書や議会で質問をしながら求めてきました。

現在、「11人乗り」エレベーターの工事が進められています。



**新鉢田駅にエレベーター
令和5年3/17完成予定**

住民のみなさんと力を合わせて願い実現

**肥料価格高騰対策
市の支援事業に貢献**

締切1月31日迄

昨年9月肥料価格高騰緊急の要望書を市長に提出しました。その後、市の支援事業ができます。

令和3年度の確定申告時の肥料・種苗費の合計額	支援額
10万以上50万円未満	5万円
50万以上1000万円未満	10万円
1000万円以上	20万円

これまで、大洋と新宮地域の一部で運行されてきました。13年前から市内全域運行を、予算要望や一般質問で求めきました。



**乗合タクシー
市内全域拡大に貢献**

**木造住宅耐震改修費用に100万円
危険なブロック塀撤去に10万円**

これまで、大洋と新宮地域の一部で運行されてきました。13年前から市内全域運行を、予算要望や一般質問で求めました。令和3年10月から市内全域運行が始まりました。

くらしが大変 老後が心配



日本共産党市議会議員 高野 まもる

実現を目指します

子育て支援 2つのゼロを

小中学生まで

0歳～5歳まで

給食費ゼロ

均等割廃止

国保税ゼロ

財源は自由に使える財政調整基金

47億円（令和3年度末）など

平和の問題を考える

軍事 対 軍事は戦争への道

くらしを押しつぶす 大軍拡NO

現実的な危険は、集団的自衛権使で敵基地攻撃を行うことです。日本が攻撃されないなくても米国が戦争を始めたら、自衛隊が一緒になって戦う。その結果、相手国の報復攻撃を招くことになり、国土を焦土化するとなります。

▼平和の対案

憲法9条を持つ日本こそ 東南アジア諸国連合（ASEAN）と協力し、現にある東アジアサミットという地域のすべての国を包摂する平和の枠組みを発展させ、東アジアを戦争の心配のない地域にしていく。



こんなとき… 市政と議会 これでいいのでしょうか

市民の願いはくらし第一

市民はくらしを守る市政や産業の振興や福祉の充実を望んでいます。自治体の仕事は「住民の安全と健康、福祉の保持」と自治法でも定められているのに市・議会は、市民の願いに背を向けています。

国保税・介護保険税を値上げ

この3年間に国保税、介護保険税の値上げが行われました。さらに75歳以上が加入する後期高齢者保険料も低所得者が対象の均等割額軽減が、令和2年度8.5割から7.5割に、令和3年度にはさらに7割に引き下げられ、一層の負担増になりました。

財政調整基金に（貯金）47億円
介護保険基金は（貯金）4億8千万円

高野まもる議員「財源ある」値上げに反対を主張

財政調整基金は47億円、介護保険基金は4億8千万円も（令和3年度末）積み立てられています。これらの財源を使い安心した医療や老後をおくるために値上げをしない決断こそすべきです。



議員の態度これでいいのでしょうか

米価下落対策を求める請願を
議会は採択せず（趣旨採択） 令和3年12月議会
全国知事会は買入れ拡充を国に要望

採択を主張したのは高野まもる議員だけでした。

令和3産米の市場価格暴落対策として、農業団体からコロナ禍での、需要減少による①過剰在庫を政府が緊急に買い入れ、下落に歯止めをかけること。又、②買い上げた米を生活困窮者などの支援に活用するよう、政府に「意見書の提出」を求める請願が出されました。全国知事会も同様の趣旨で国に要望書を提出する中、「備蓄米を輸出に回すべき」「論点がずれ生活困窮者対策になっている」として、鉢田市議会は採択せず意見書も提出しませんでした。